

平成21年2月4日
高知県ITS推進協議会

簡単便利な地方型バス案内システムの実証実験について

高知県ITS推進協議会では国道32号県庁前バス停において、2月13日(金)から2月26日(木)間で、安価なバス案内システムの実証実験を行います。実証実験期間中は、空港利用者のニーズを収集し、より実用的なシステムを検討するためアンケート調査をおこないますので御協力下さい。

1. 実験期間

平成21年2月13日(金)～2月26日(木)

時間:5時30分～18時30分

2. 実験場所

高知市本町4丁目

【国道32号県庁前バス停(空港行きのみ)及び高知新阪急ホテル】

3. 対象路線

空港連絡バス (株)高知駅前観光

4. 実験概要

別紙-1(裏面)

※高知県ITS推進協議会とは、高知県の産業界、学界、行政、県民が協力・連携し、交通・交流の分野における情報化について、実験・研究・展開事業等を行うことにより、道路利用者へのサービス向上や県民生活の向上など高知県の活性化に寄与することを目的としている組織です。

(お問い合わせ先)

高知県ITS推進協議会

四国地方整備局土佐国道事務所内

電話(代表)088-884-0359

副所長

このの いちろう
河野 一郎 (内線)204

計画課長

いわさ たかし
岩佐 隆 (内線)261

実験概要

背景・目的 高知市中心部においては、交通の円滑化等を目的として幹線道路網の整備が進められていますが、依然として深刻な渋滞箇所があります。

一方で、公共交通機関の厳しい運営状況の中で、自立した地域のモビリティ確保が重要な課題となっています。公共交通機関の便数が少ない地方部において、バスの利便性向上のためのバス案内システム（バスロケーションシステム）の構築や、バス案内システムを活用した渋滞状況の把握はたいへん有効な手法ですが、既存のシステムは高価で導入・運用が難しい状況にあります。

そこで地方部において持続的に運用することのできる安価なバス案内システムの構築に向けた実証実験を行い、技術的検証を行うとともに、アンケート調査により利用者のニーズを把握し、より実用的なシステムの検討を行います。

実験内容 安価なバス案内システム（バスロケーションシステム）

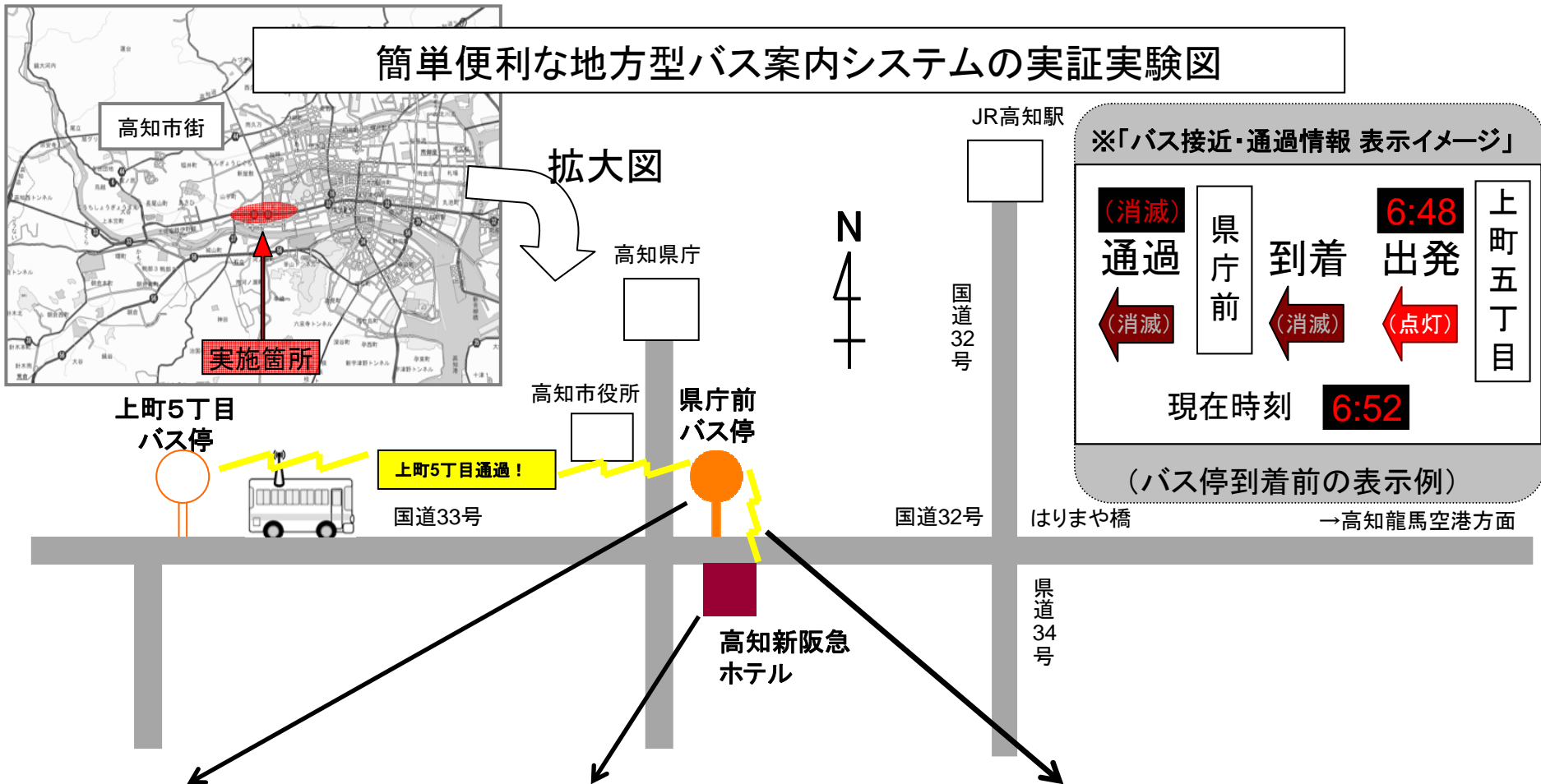
1. バス停でのバス通過・接近情報の提供
2. バス停の運行情報をバス停周辺施設内で情報提供
3. パソコンや携帯電話によるバス停の運行情報提供

実験路線 高知市朝倉（高知大学前）出発の空港連絡バス 20 便／日

実験場所 高知市本町 4 丁目
国道 3 2 号県庁前バス停（空港行きのみ）および高知新阪急ホテル

実施機関 高知県 I T S 推進協議会
【四国地方整備局土佐国道事務所、高知県、株式会社高知駅前観光、高知工科大学、他】

簡単便利な地方型バス案内システムの実証実験図

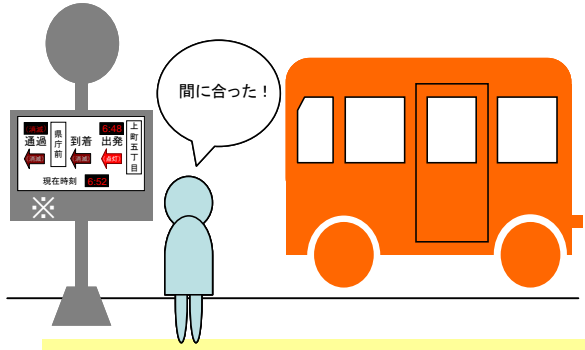


※「バス接近・通過情報 表示イメージ」

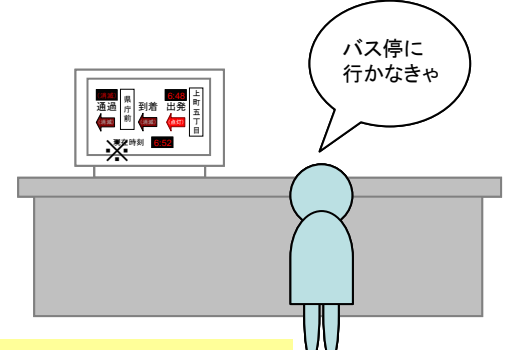
(消滅)	県庁前	到着	6:48	上町五丁目
通過		出発	6:48	
(消滅)		(消滅)	(点灯)	
現在時刻			6:52	

(バス停到着前の表示例)

1. バス停での
バス接近・通過情報の提供



2. 県庁前バス停の運行情報を
バス停周辺施設内で情報提供



3. 県庁前バス停の運行情報を
ホームページに提供



※情報提供内容は、右上の「バス接近・通過情報 表示イメージ」をご覧ください。